## iOS での SSL-VPN トンネルのご利用について

SSL-VPNトンネル(通信内容が暗号化された仮想的な専用回線)は、自宅から学内のネットワークへ接続する際に、あたかも端末が学内にあるかのように接続させる仕組みです。ご利用には、VPNクライアント(接続するためのアプリ)のインストールが必要です。Windows、Mac、iOS、Android の各 OS に合わせて4種類のVPNクライアントが用意されています。

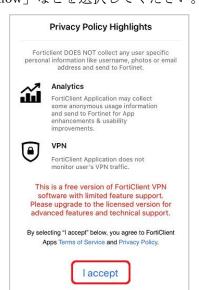
ここでは iOS 環境での説明をしていますが基本的な設定内容はどの OS でも同様です。 お使いの環境に合わせて適宜読み替えてご利用ください。

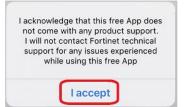
## ■ アプリのインストールと初期設定

1. App Store から「FortiClientVPN」をダウンロードしてインストールし、起動します。



2. 初回起動時のみ確認画面が表示されます。 下記のような同意画面が表示された場合は、内容を確認の上、「I accept」「許可」 「OK,got it」「Allow」などを選択してください。





3. 端末への VPN 設定の追加許諾の画面が表示されますので、確認の上「許可」をタップします。



4. 下記の確認画面が表示された場合は、iPhone のパスコードを入力します。



※下記のような iOS の「設定」画面に遷移して止まってしまった場合は、「設定」画面を閉じ、再度「FortiClientVPN」を開きなおして 3.からやり直してください。



5. 「FortiClientVPN」アプリの下記の画面で、「select connection」 > 「Add Configuration」 の順にタップします。





6. 設定画面で次の通り設定し「Save」をタップします。

「KWIINS アカウント」の欄には自分のユーザ名を入力します。

(京女ポータルにログインする際の「ユーザ名」と同じです。)



入力値は下記のとおりです。

Name: kyoto-wu

Host: vpn.kyoto-wu.ac.jp

Port: 443

User: (自分のユーザ名を入力)

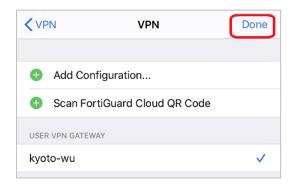
※京女ポータルにログインする際の

ユーザ名と同じです。

メールアドレスの@から前の部分です。

(@から後ろは不要です。)

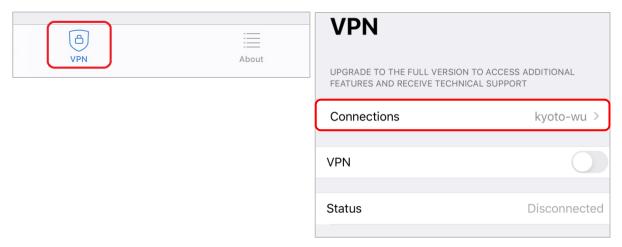
7. 設定完了の確認画面では、下記のように「kyoto-wu」の設定が追加されていることを確認し、「Done」をタップして設定を完了します。



以上で設定は完了です。

## ■ VPN 接続を開始/終了する

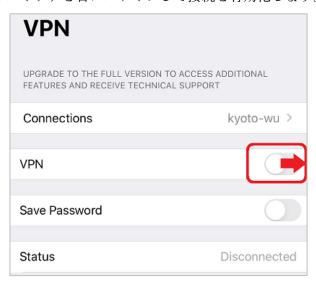
1. 「FortiClientVPN」を起動し、下部の「VPN」アイコンをタップします。 「Connections」をタップします。



2. 先ほど設定した「kyoto-wu」が選択されている(右にチェックマークが付いている)ことを確認し、左の「<VPN」をタップします。



3. 「VPN」欄のスイッチを右にスワイプして接続を有効化します。



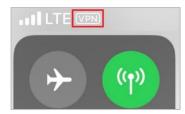
4. ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」をタップします。



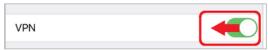
5. 「Status」が「Connected」(接続済)になっており、その下の欄に接続情報が表示されていれば VPN 接続は完了です。

VPN 接続しているときはコントロールセンターの上部に「VPN」のように表示され、 学内のネットワークに直接接続しているときと同じように利用できます。





6. 利用終了時は「VPN」欄のスイッチを左にスワイプして接続を終了してください。



以降、SSL-VPNトンネルを利用する際には「FortiClientVPN」を起動し、

「■VPN 接続を開始/終了する」手順を参考にお使いください。

## ※ご注意※

「FortiClientVPN」を使って VPN 接続しているときは、そのままで 学内向けの Web サービスが利用できます。

VPN 接続したまま、さらにもう一度「学内用ページ」(https://vpn.kyoto-wu.ac.jp) へログインしないでください。

(重ねて「学内用ページ」にログインすると、一部のサービスが利用できなくなります。)

下記の URL などから、直接ホームページにアクセスしてご利用ください。

「京都女子大学 図書館」 http://www3.kyoto-wu.ac.jp/library/

「図書館 電子の蔵」 http://www3.kyoto-wu.ac.jp/library/joho/denshinokura.htm